

寒さも落ち着き、春の息吹も...と言いたいところですが、まだまだ風は冷たく身をすくめてしまう日が続いています。とは言っても層の上では既に春、鉛色の空もだんだんと薄くなり青空も見え隠れしています、うらかな春の陽気というのもそろそろなのではないでしょうか。

さて、今回は空とともに生活できる空間、天窓のある暮らしについて考えてみましょう。

天窓によって得られるものは一体なんでしょうか？

採光と眺望

壁面の窓は一方方向を向いているため、光が入る時間帯が限られてしまいます。立地条件によっては軒や庇、庭木や近隣建築物などの陰にもなりやすく、1日をおして明るさを得にくい場合も少なくありません。

ですが天窓なら、昼間のほとんどの時間帯で一定の自然光を得ることができ、です。

さらに壁面の窓からの光が横から入るのに対して、天窓からの光は上から入るため部屋の内部まで明るく照らすことができます、曇りの日であっても日中に照明を点けずとも新聞や読書が可能なのです、もちろん電気代の節約にもつながります。

この採光については建築を進める上で守らなければならない建築基準法でも規定されており、一般的な壁面の窓よりも3倍の採光効果があるとされています。

また、自然光を浴びることは健康面にも良く、骨にカルシウムを運ぶ役割を果たすビタミンDは、適度に自然光を浴びることにより体内で合成されます。

その他にもリラックス効果や免疫力の向上などにも効果があるのです。

そして天窓は採光とともに空を切り取る装置にもなります、四季や一日の時間を通して様々な色合いが楽しめることでしょう。

- 清々しい青空
- 雨雲や雪雲
- 朝焼けの橙
- 雨上がりの七色の虹
- 秋の名月
- 真っ白な入道雲
- 直線に横切る飛行機雲
- 薄暮の群青
- 春の柔らかな日差し
- 冬の星空

このような空や雲、月や星を眺め、光と風を感じ、自然と触れ合うことは、子どもの豊かな情操教育をはぐくむ一助にもなることでしょう。

天窓でなくとも吹抜けなどの高い位置に窓を配置しても空が良く見えます、ですがどうしても横向きの窓の為、視線の先に電線などの人工物が入ってきてしまうかもしれません、そうならないためにはせつかくの眺望も台無しとなってしまいます、

「空を切り取る」となればやはり上向きの窓、つまりは天窓となるのです。屋根の上には遮るものなどは減多にありませんからね。

通風と防犯

夏の暑い時期などは室内に熱がこもりやす、そんな時は窓を開けて風を通し、こもった熱気を外へと追い出すのが効果的です、有効的な通風を確保するには風の入口と出口を設け、風の通り道を作ること。...なのですが、外が無風であると効果はあまり期待できず、室内も暑いままとなってしまいます。

理科のお話になりますが、暖かい空気は重力差によって上へ上へと流れます、建物の最頂部分に開口部となる天窓があれば、暖かい空気は留まる事無く屋外へと排出されるのです。

これは「煙突効果」と呼ばれる自然のしくみをうまく利用し機械的な仕掛けを作らなくても可能な方法です、この方法は外が無風状態であっても有効なので、熱帯夜の寝苦しさも軽減されることでしょうし、エアコンが苦手な方にもおすすです。

とは言うものの換気の為とはいえ「窓を開けっ放しにする」というのは防犯的にあまり気持ちの良いものではありません、その点で屋根につく天窓は、不審者が侵入する心配も少なく、防犯面でも安心なのです。

最近では、防犯上の配慮や、アレルギー対策、共働き家庭の増加などから、室内に洗濯物を干すニーズも増えています。

その際、室内干しのスペース付近に開閉式の天窓を設置すれば、光と風の効果で洗濯物の乾きもよくなります。

ではプランをしていく上でどの部屋に配置するのがいいのでしょうか？

家の中心に吹抜けを設けてその上部に天窓を作り、家族が集まれるホールを配置すれば家全体が明るくなることでしょう。

生活の中心となるリビングダイニングを2階に配置し勾配天井にして天窓を設ければ広く明るい住空間となります。

また、屋根裏スペースやロフトスペースに天窓を作れば、お父さん、子供たちの隠れ家のようなスペースになるかもしれません。

近隣の距離が近い街中の地域でも、視線などを気にすることなく明るく住まいたいを叶えてくれる天窓、もちろん近隣の環境や住まう方の生活スタイルによっても違いはありますが、空の明るさを生活の中に取り入れてみてはいかがでしょうか。

大正浪漫に巴里の風

大正レトロのノスタルジックな空気漂う空間の

朝日が差し込むインナーテラスで朝食を愉しむ...
なんて、洒落た生活を想い描いた家創り。

巴里の子供部屋のような心躍る色使いもプラスしたら、
インテリアも生活も、とってもハイカラなお家ができました。



※会場近くの誘導看板を目印にお越しくださいませ。
※混雑時予約優先制

家具から始まる家づくり

zuiun 建築設計事務所

新築住宅
内覧会開催

VOL. 22

金沢市駅西本町地内

※道に迷われた方は下記の番号へお電話下さい。

www.zuiun.jp

tel.076-213-5505

2/16 Sat • 17 Sun
10:00 ~ 18:00